

第4回白井市役所庁舎整備検討委員会会議録(概要)	
1.開催日時	平成23年9月29日(木) 午後1時30分～午後4時00分まで
2.開催場所	保健福祉センター2階 研修室
3.出席者	委員 川岸委員長、岡野副委員長、土屋委員、三神委員、佐藤委員、猪狩委員、川島委員、伊藤委員、矢島委員、湯浅委員 事務局 高石副主幹、落合主任技師、神子主任技師 市長
4.傍聴者	13名(一般:11名、報道関係者:2名) 1名(庁内検討委員会委員)
5.議題	①改善点の整理
6.講話	①川岸委員長「ノーマライゼーションの理念等」 ②岡野副委員長「地震と白井市官庁施設の震度について」
7.配付資料	・議題1 改善点の整理 ・講話資料 「ノーマライゼーション」の理念の基、サステナビリティデザイン、ユニバーサルデザイン、エコロジーデザインそしてコミュニティデザインの構築へ 「地震と白井市官庁施設の震度について」
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。それでは、ただ今から第4回白井市役所庁舎整備検討委員会を開催いたします。 ・本日の予定を説明します。前回会議の際にご説明した内容から岡野副委員長の講話を追加させていただいていることをご了承願います。 ・議題の「改善点の整理」の評価付けは、14:10まで行います。時間が30分程度しかありませんので、この議題を本日中に終了することは難しいと考えているところです。本日の議題は以上だけとなります。 ・14:10からは委員長及び副委員長の講話をいただくこととしています。最初は川岸委員長から講話をいただき、質疑を含め15:10の終了を予定しています。その後、10分程度のトイレ休憩を挟み、15:20から岡野副委員長から講話をいただきます。質疑を含め15:55の終了を予定しています。 ・その後、事務局からの事務連絡を行い、16:00には終了・解散とする

	<p>予定です。忙しい日程になっておりますが、ご協力をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会にあたりまして、川岸委員長からご挨拶をお願いします。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・みなさん、こんにちは。本日はお忙しい中、会議にご参加いただき、ありがとうございます。少し涼しくなってきた感じがいたします。幸水から始まって豊水、新高と季節の移り変わりを少し感じるような気がします。 ・本日もいろいろ議論をしていただいて会議を進めていきたいと思っております。ご協力よろしくをお願いいたします。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・本日は市長が時間の許す限りということで出席しております。途中15時に別の要件で退席させていただきますので、予めご了承をお願いします。 ・これより議事に入りますが、いつものように会議につきましては、「審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、公開とさせていただきます。また、会議録につきましては、発言要旨が分かるよう作成させていただき、後日公開させていただくこととなりますので、あらかじめご了承願います。 ・委員会の議事進行につきましては、当委員会の設置要綱第5条第1項の規定によりまして、委員長が議長を務めることになっておりますので、ここからは川岸委員長に進行をお願いいたします。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から説明がありましたとおり、時間が短く限られていますが、今後の検討において重要かつ有益な内容と思われまますので皆様よろしく願います。 ・質疑等する場合は、挙手をして、私に指名されてから発言をお願いします。 ・議題1の終了時間は14時10分の予定と大変短いので、発言は簡潔明瞭をお願いします。 ・では、「改善点の整理」(評価付け)について、事務局から説明を求めます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・議事に入る前によろしいでしょうか。 ・第3回議事録を今、現在いただきました。前回は事前にいただき、事前に確認して事務局と整合して承知していただきました。第3回議事録を今見て、私の質問事項3点のうち2点の内容が抜けていると私は感じました。私は言ったつもりなのですが、そういうのはどういたしましょうか。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録の内容については、手直しをしていただいてから承認という形をとります。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・質問事項だったものですから。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・最後に説明する予定だったのですが、今回議事録の配付が遅くなり申し訳ありません。いつもはなるべく早く作成して校正していただいたものを持参していただいたのですが、今回は間に合いませんでした。第3回議事録については、お持ち帰りいただいて確認していただき、まずいところは校正していただくということをお願いしたいのですが。

猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まずいと言っているのではなく、質問事項が抜けていると言っているのです。1点は記載されていますが2点抜けています。私はこの場で言ったつもりです。それも内容が重要なものでしたから、なぜかなあと思いました。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・後ほど確認させていただくということによろしいでしょうか。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・結構です。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもの手順でいうと、今日お持ち頂いて、赤で訂正させていただくというのでも良いのではないのでしょうか。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いえいえ、質問事項ですから、本来ならこの場で第1番に回答していただきたかった訳です。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会の中でということですか。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そうです。質問でなければ良いのですが。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・次回会議がすぐにありますから、その時によろしくお願いします。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・質問事項なので、ちょっと……。前の議題に関する事で、新たに質問事項もありますので、そのあたりを整理してもらってから前に進んだ方が良いと思うのですが。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・前の議題に関する事というのは……。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回会議の続きです。その内容に関連のあるものですから、それに関する質問した事項2点と新たに質問が2点あります。それを整理してから仕分けに入ったほうが分かりやすいと思うのですが、いかがでしょうか。あちこちバラバラになって分からなくなってしまう。時間がないのも分かりませんが。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・猪狩さんのお話からすると、その質問内容と答えは、事務局から今、この会議で必要なのですね。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ回答が返ってくるのかも分かりませんから。今、即答できないから後でということであれば、それはそれで構いません。聞くだけは聞いていただければありがたいと思います。
湯浅委員	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録について、抜けている内容については、お詫びいたします。後で訂正・追加させていただけたらと思います。この場で即答できるかは分かりませんが、質問内容について、再度改めてお聞かせ頂いてもよろしいでしょうか。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。結構です。 ・先日質問したつもりでいる内容の1つ目は、委員会として、市長に結論を最終的には答申するわけですが、その最終案のシナリオを提示して欲しいとお願いしました。答申案の具体的な形態、例えば1つに絞るのか、2つにするのか、金額を入れるのか等、いろいろあると思います。それが分から

	<p>ないと、どう進んで良いのかわからないのです。答申というゴールに向かってどういう経緯を踏んでいくのか、事務局で考えているとは思いますが・・・これが1つ目の質問です。</p> <p>2つ目は、「改善点の整理」の項目ごとに概算を出してくださいと言いました。概算のないものは絵に描いた餅になってしまいます。いくら重要でも高ければ出来ません。更にその算出方法は、ゼネコンや設計事務所では、利害が大きいので、信憑性に問題があると思います。自治体の事例をもって概算を算出したらどうですか。28億円を議会がはね退けました。あの金額はゼネコン、設計事務所の言いなりで出した金額ではないかと私は思っていますので、それでは信憑性に欠けるのではないかと思っています。</p>
湯浅委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今の2つについて、シナリオの関係、経費の関係について前回ご質問いただいたかと思いますが、本日その資料がございませんので、必ず次回の会議以降に何らかの形で事務局からの提案させていただきます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。では、私が言った質問について、聞いた覚えがありますか。なぜ議事録に記載がないのですか。
湯浅委員	<ul style="list-style-type: none"> ・テープをとっておりますので、再度確認させていただきます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりました。では、追加の質問をさせていただきます。 ・白井工区の交差点の改良計画を提示されましたが、既存改修であれば問題ないと思いますが、新築となれば話が変わりますよね。当然変わります。せっかく作った建物と果たして整合性が出てくるのか、そこまで考えてらっしゃるか、この工事をいつやるのかお聞きしたいのですが。作ってから都合が悪いので作り直しますというのでは、両方の工事の間が短いので、まずいかなと思うのですが。
湯浅委員	<ul style="list-style-type: none"> ・北環状線の四車線化に伴い東側スロープの形状が変わります。その関係につきましては、前回会議のときに申し上げた通り北環状線が四車線化することに伴って(道路に中央分離帯が設置されることに伴って)正面玄関の出入口が規制されます。その関係で東側からの出入口の利用が多くなってしまいうことに加えて、消防署側の市道部分が拡幅されますので、現状のスロープでは階段のように落ちてしまう段差が出てきます。この段差を解消する工事をしますというお話をさせていただきました。今回の工事は、北環状線の四車線化に伴いまして、どうしてもやらなくてはいけない工事ですので、この庁舎整備検討委員会では、このことを大前提において検討していただくということになります。庁舎の入口は、新築、改修に係わらず変わりますということをお話をさせていただきます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・完全に新築になった場合でも、やむを得ないということですね。

湯浅委員	・はい。あくまでも形状が変わるのは物理的に仕方がないということで考えていただきたいと思います。
猪狩委員	・はい、わかりました。
	・2点目は、市の財政（計画）の提示をお願いできませんかということです。「庁舎改修事業財源内訳書」という資料を8月3日の会議で頂きました。その28億円の改修工事の中で、市の積立金がいくらあるのかが1点。地方債や一般財源を使うとなっているが、金利、返済期間、年間返済額等を含んだ総合計。例えば、20年なら20年の総合計でいくら払うのか。現在は十何億円だが、金利がつけば、20年、30年経てば倍の額になる等の事業計画を「庁舎改修事業財源内訳」の資料の中で説明していただけるとありがたいと思っています。財政事情が分からないと計画の進めようがないのです。新築が良いのは当たり前ですが、果たして財源がついていけるのかどうか、そのあたりを含めて重要な問題だと思っています。
事務局(高石)	・最初にも何回かお話ししたと思いますが、改善点の整理から始まって、最終的には新築なり改修なりの経済比較の話が出てくるでしょう。そのときには財源も検討しなくてははいけません。地方債、国庫補助金等いろいろなシミュレーションはしなくてははいけないと思っています。若干前になるかもしれませんが、その時点でシミュレーションをしていく予定はしています。
猪狩委員	・それは当り前の話だと思います。その前に議会に提出したときの資料の中で今現在、説明できませんかとお聞きしています。そうすれば、だいたい分かりますから、積立があつて、補助金がいくらで、地方債がいくらあつて、ただし地方債というのは、その場の金額は十何億円でも金利を付ければ、20年、30年経てば倍になる訳です。年間いくら支払うかというのを、我々も大雑把につかみたいのです。民間でもそうですが、全てがそこ
	から始まります。事業主の懐具合から始まりますので、一番大事だと私は思います。
事務局(高石)	・細かいシミュレーションについてどうかは考えてみますが・・・、今だと金利がどのくらいで・・・
猪狩委員	・事業計画をしていないのですか？議会に出した資料を作成する段階で、シミュレーションをしていないのですか。
事務局(高石)	・それは、やっておりません。
猪狩委員	・事業計画をしないというのは信じられないですね。議会に出すときには、全ての案は、事業計画をしてあるのではないですか。
事務局(高石)	・昨年度の問題になった部分については、基本設計の時点での話でございまして、新築云々というのは、そのあとに出てきた話ですので・・・

猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新築ではないです。この資料の話です。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・仮に新築にした場合、或いは改修した場合には、財源が変わってきますという説明をしたものです。今後、具体的にこういう金額でやりますという資料とは、ちょっと違うものであるということをご理解いただきたいのですが。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私は、議会に出したこの資料について、質問しています。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回会議でも説明しましたが、あくまで新築の場合と改修の場合とでは財源が変わってくることの参考資料としてくださいという形で出したものです。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私達のところに出したものでなくて、議会に出したものではないですかと聞いています。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・ですから、議会の方にもそういう意図で出しましたということです。 ・第2回でお話しましたが、金額としては、掴み的な数字になっていますと説明しました。ただ、新築と改修では補助制度や財源制度が変わってくるので、その目安にしてくださいと説明しました。
土屋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・隣で聞いて思ったのですが、12月議会に執行部が改修案として出したとき、執行部なり市の事業計画もどきの改修案に沿ったものがあるのではないですか。ということを示して教えてほしいと猪狩委員は言っているのではないのでしょうか。新築は一切関係なく、12月議会に改修案として出したとき、執行部が今後何年間でやると言った予算の裏付けはどうなんだということを教えてほしい。ということだと思います。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりです。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく精査できた内容ではないけれども、予定として示したものです。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・でも、議会に出されたのではないですか。はっきりしていないのに出したのですか。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算については、基本設計をやりますという内容の説明をしています。平成22年度にこの事業を実施しますという話ではありません。 ・28億円云々の話は、全員協議会の中で説明した内容です。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そのあたりの話は、知りませんが、市議員さんの・・・
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回会議のときに、議会の全員協議会で配られた財政の見通しということで、28億円について、補助金、地方債、一般財源のことでその財源内訳については目論みを立てた中で説明させていただきました。 今、猪狩委員からの質問の中で、不足しているとすれば、年間の償還額がどのくらいになって、どのくらいの利率のものが借りられて、どのくらい

	<p>の年間償還額になって、財政運営上にどのような影響が出てくるのかということだけが、なかなかこの資料だけでは読みとれないのではないかと思います。28億円を大前提として認めた場合で言えばですね。</p>
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それしかないですね。ないから例えばの話です、議会に出されたんだから当然事業計画はできているのでしょから、そのあたりを教えていただけませんかという単純な質問だと思うのですが。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今、状況が変わっているのは、大震災の影響もあった中で、まず地方債についていうと充当率が少し変わってきている。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・難しいことは聞いていません。議会に出したときの話をしています。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資金の内訳は、どこから資金調達するかによって利率が変わってきます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そんな話はどうでも良いです。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・大雑把に見たときに1億円を欠けるぐらいの毎年の償還部分は見ざるを得ないと思われまます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それを提示してください。言葉ではなく文章で出していただきたい。文章と言ったら変ですが、明確にしていきたい。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いつの時点で財源の情報を出すかということがあろうかと思います。今は中身の方を考えましょうということで議事は進めてきましたので、今ここでそういった部分を現状の中で早めに周知して、それを念頭に置いた中で議論を進めたいということであれば、財政担当と連絡をとって今の状況で、出せる範囲での試算をさせていただきたいと思ひます。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・12月の議会に出したときの試算を、アバウトでいいですから出していただきたいということだけです。これからの事は別です。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時点でいくと、充当率の部分も変わってきていますので、今時点に少しスライドさせていただいて、試算を出します。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・その必要はないです。そのときのもので結構です。積立金がいくらで、一般財源、地方債、金利がいくらで何年かかって、年間いくら償還して総額でいくらになりますとそれだけで結構です。新しいこと、分からないことは聞いても仕方がないです。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・配られている資料で読みとれない部分ということで、その部分の補足資料を加えてほしいということですね。その要望を事務局の方から財政課にあげてください。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしいですか。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしいです。

川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・まず資料の「改善点の整理」について、事務局から説明を求めます。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・議題 1 の資料「改善点の整理」をご覧ください。 (資料に準ずる説明内容は省略、以下補足説明内容) ・前回洗い出しを行った事項について、委員皆さまの意見等を踏まえて修正し事務局なりに評価をいれております。その前に申し訳なかったのですが、内容について訂正・追加がありましたので、説明いたします。 <ul style="list-style-type: none"> ①「法的要件に関する事項」(4 ページ) 整理番号 8 の「設備機器・大規模空間の天井等の耐震化」について、設備機器の耐震化に関しての根拠法令は、記載のとおり「官庁施設の建設等に関する法律」の関連通知になりますが。大規模空間の天井等の耐震化の根拠法令については、建築基準法施行令の関連通知となり、根拠法令が異なりますので、次回までには、別立ての記載に改めますのでご了承願います。 ②「機能に関する事項」(8 ページ) 整理番号 20 番以降についてですが、20 番と 21 番は前回の会議時に記載から漏れ落ちていましたので追加しました。22 番は、前回の会議で湯浅委員から意見のありました市議会議員からの提案事項を追加しています。これらについては、これから行う評価付けの中で説明、審議をしていただきたいと考えていますので、よろしく願います。 ・次に本日の進め方ですが、本日は時間的にかなり制約がございますので、とても項目毎に詰めていくことは難しいものと思われまます。つきましては、今回お示しした事務局案の全体を通して、気付いた点や疑問な点等のご意見を頂きたいと思ひます。 ・事務局として全体の評価を入れさせては頂きましたが、作業を進める中で、例えば「項目間の評価バランスが取れているのだろうか？」とか「表の下に、重要度や緊急度の評価の目安を記載しましたが、この目安で本当に良いものかどうか」など、やや気になりながら行ったのが正直なところでございますので、今一度、皆様のご意見等を伺えればと思ひているところです。 ・個別の事項でも気になった点等があれば、それについても是非ご意見いただければと思ひます
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局からの「改善点の整理」の評価付けに関して説明が終了しました。訂正・追加等に関しては、今後の評価を詰めていく中で対応していけば宜しいかと思ひます。 ・評価の内容についてですが、個別の議論を進める前に、全体を通してのご意見、ご質問、或いは確認が必要な事項等がございましたら、挙手をお願いします。

岡野副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局で付けた評価について、大筋では良いと思います。ただ、既存不適格の内容については、重要度としては、全てAにすべきだと思います。緊急度はこれで結構です。あとは概ね結構です。もうひとつ、1ページの8番「エントランス庇の張り出し構造」について、前回、川島委員から指摘があったことですが、既に危険という結論がここで出ていますが、前回調査をしてくださいという話でしたが「危険」という結論ではなくて、調査をしていただきたいということで、そのあたりは調査されましたか。検査会社にここは検査したかどうか聞いていますか。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・申し訳ありません。まだそこまで確認しておりません。 ・前回老朽化の調査を依頼したコンサルタント会社に確認してみます。
岡野副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりました。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今のご意見は法令不適格の部分は、評価の重要度は全てAで良いかということですね。不適格な部分があるのでそれに対応するために調査をしているかどうかということですが。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・努力義務の内容についても、Aで良いのかというところは事務局では気になっています。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・総合評価というのは、新築の場合、改修の場合で別々にしないとごちゃごちゃになると思います。例えば、法令は全てAにしましたが、耐震補強する場合は確認申請が要らないんですよ。面積とか用途変更するとかその他ありますが、大雑把に言うと不要な内容になってしまいます。Aじゃないですよ、これは。調査しましたか。耐震補強というのは、確認申請は要らないのです。そうすると既存不適格でもやらなくてよい良いことになり、緩和されるのです。そういう部分がこの表の中にはいっぱいあります。全部とは言いません。新築の場合は全部入ります。問答無用のAです。それ以外は要らないのです。法令だけでなく、全て分けないと整合性が取れないですよ。ひとつの表では出来ないと思います。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・おっしゃることは良く分かります。不適格の部分で、やらなくてはいけないという義務になる部分と耐震だけであれば、義務ではなくなりますということだと思うのですが、先ほども申し上げたように、例えば、千葉県福祉のまちづくり条例とかも義務ではありませんが、たしかに改修の部分ということにはなってくると思います。新築であれば入れ込まなくてはいけない内容、改修であればやらなくても済む内容なのは分かっていますけれども、やるのかどうかの判断はしていただくということで評価していかなくてはいけないのかなという主旨で資料を作成しています。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・だったら、そう書けば良いのではないですか。絶対やらなくてはいけないもの、やらなくても良いが予算があればやりましょうかというのは区別しないとごちゃごちゃになってしまいます全て。

事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。ですので、先ほど説明させていただきましたが、重要度評価のところで、極めて重要、重要、可能な範囲で採用の間には表現的に温度差はあるかなと感じています。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろおっしゃっていますが、新築と改修の評価を二つに分けて何か不都合はありますか。一緒にしなくてはいけない理由がありますか。これでは難しくなって分からない。全て評価が分かれます。いかがでしょうか。他の委員の方はどう思われますか。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・そう思います。 新築の場合と改修の場合、それから共通の場合もあると思います。実は、AAになっているもの「個人情報の保護」「窓口業務関係」「銀行等ATM及びバス停留所の配置」は、至急やったほうが良い内容です。新築にしようが改修にしようが議論の前に、出来ることはやっただいて、ここはもう終わりましたという話にしてもらった方が、またはそういう方向付けにさせていただいた方が議論しやすいです。 猪狩委員からあった新築と改築の場合は、分けていただいた方が、皆さんにとっては理解しやすいだろうと思います。どういうところでこういうことが解消されたか、それに対する重要度についても多少変わってくると思います。副委員長は全てAと言っていますが、確かにそうかもしれませんが、新築ではしなければならない法的な義務付けがあり、改築にしても改善点があるということで次の段階で分かりやすくしていただければ良いと思います。 議論を進めていく上で、精査していかななくてはけませんので、そういう意味でも分かり良くしていただければと有りがたいと思います。 ・前回会議から言っていますが、「個人情報の窓口業務関係」や「ATMの場所云々」とかはすぐには変わらないのですか。例えば「バス停留所」利用者と車の動線が交錯して危険だという問題意識があるにも関わらず、手をこまねいて良いのだろうかという疑問があります。すぐにもできそうなことに関して多少の予算付けは必要かもしれませんが、極めて高い予算をつける内容でもないような気がします。目に見える状態に一步進めていただければ、良い利用空間或いは市民にとっても良い空間ができるのではないかと思います。強く要望したいと思います。 ・他にいかがでしょうか。

佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急度評価Aについては、「庁舎整備を待てない」となっておりますが、いつまでにやるのかということが明記されていません。整備を待てないといってもいつやるのか、3カ月後なのかどうなのか、記載していただいた方が我々としては良いのではと思っています。それが1点目です。 ・次に、1ページ「構造等本体に関する事項」の8番「エントランス庇の張り出し構造」について、緊急度Bにしたことについて、何も調査をしないでBにすることは通常あり得ないのではないですか。 建築系の職業に就いている人間であれば、あれだけの張り出しは危険と判断すると思います。 やはりまずいと思ったら即調査をするなり、張り出し部分にとりあえぬの何かあったときの予防としてサポートするくらいの処置は必要だと思うのですが。 事故が起きてからじゃ遅いですよね。ですから緊急度はAを付けたものについては、いつまでにやりますということにしておかないと、何かあったときに、それみたことかということになりかねないし、この委員会で評価をAに付けたにもかかわらず何をしていたんだと言われかねないので、市として何時までにやるとかということを明記していただければありがたいと思います。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。緊急度については特にAについては、佐藤委員からもお話があったようにいつまでにやってもらえるのかということですよ。前回お話が出たときに必ず役所は、予算措置をした上で行うという話がありましたけれども、危険が伴うようなことは、目に見えてございますので、予算がどのくらいかかるのかは調査しないとわかりませんが、至急、動くというか行動していただくというか、そういう姿勢を見せていただければ、委員会としてもありがたいと思います。そのあたりは、市長もいらしていただいているので、何か緊急度という意味も含めて、危険が伴うこと、又は調査が必要ですが物理的なことも含めて、例えば個人情報で隣のカウンターが見えるか見えないかという話はいつ立があればうまく解決するのではないかと思うのですが、即対応できるのかできないのかという辺りの話もあるのですが。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報と危険性について、ご指摘のありました内容については、私もそう感じておりますので、検討させていただければと思います。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・至急検討していただいて、専門調査を伴う部分があればやっていただいた方が安心ですよ。結論が出るまでに、出してからやるのではなく、出る前に動くという姿勢があれば極めて市民は安心して、こういう委員会に委ねることができると思うわけです。よろしくお願いします。 ・他にいかがでしょうか。（異議なし） ・今日は全体を見通していただいてご意見あれば、お願いしたいと思います。

三神委員	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室の不足の件で、私が以前、議場の吹抜けをやめて床にすれば、相当なスペースが確保できると言いましたが、その意見が改善点の整理に記載されていません。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・申し訳ありません。委員さんの意見をなるべく入れたいと思います。再度確認させていただきます。
三神委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に、議場は吹抜けでなくては駄目なものなのではないでしょうか
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・あれだけの規模の吹抜けが必要かどうかは別にして、傍聴席の配置からあのような形状が多いようです。ただ、最近、カタログか何かでワンフロアの事例を見た記憶があります。
三神委員	<ul style="list-style-type: none"> ・あれは、もったいないです。見たときにびっくりしました。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にいかがでしょうか。(異議なし)
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見のありましたところについて、新築、改修を分ける等、宿題もありましたので、中身を精査してもう一度、提出させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。
猪狩委員	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録は最初にやったとおり、何日か前にいただけないでしょうか。そうしないと、これは 無駄な時間なんです。言った言わないという話で。結論なんて出やしませんから。ですから事前にやれば、質問も事前に分かっていたし、今日書いていただければ前に進めたわけす。なぜ今日出てきたのか私はまったく納得できません。今まで事前にやっていたのになぜ、今回は今出てきたのか。
事務局(高石)	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は大変申し訳ありませんでした。事前に配付できるように今後はやらせていただきます。申し訳ありませんでした。
川岸委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今までと同じように一週間前くらいに送っていただければ、確認もできますので、今回は日にちが3週間くらいしかなかったものですから、期間が短かったように思います。できるだけ以前と同じような状況で議事録を配付していただければと思いますので、よろしくお願ひします。 ・いろいろと意見が、まだまだありますが、積み残しもございますが、予定時間にもなっておりますし、次回から評価付けを含めてもう一度見ていかなければいけないだろうと思います。再検討したいという内容と事務局の猪狩委員のご意見・ご質問に対する回答もいただくということによりよろしいでしょうか。次回再度検討するというにしたいと思ひます。 ・本日の議題は、以上ということになります。進行を事務局にお返ししたいと思ひます。

事務局(高石)	・ありがとうございます。続きまして、委員長、副委員長の講話とさせていただきます。
川岸委員長	(委員長講話) 資料参照 《15:00 市長退席》
事務局(高石)	・今の講話の内容について、ご質問等あればお願いします。(質問なし)
	(休憩 15:17~15:25)
岡野副委員長	(副委員長講話) 資料参照
事務局(高石)	・今の講話の内容について、ご質問等あればお願いします。
猪狩委員	・(免震が割高になることについて) 設計が1千万円、工事費が1億円というお話でしたが、これは直接工事費ですか？
岡野副委員長	・そうです。
猪狩委員	・耐震補強だとブレースとか柱補強になりますよね。そうすると足場を用意する等の経費がかかって、実際やってみないと一億くらいは吸収するかし ないは分からないですよ。
岡野副委員長	・私が申し上げたのは、新築の場合の話です。言葉足らずですみません。
事務局(高石)	・他に質問ございませんか。(なし) ・第3回議事録の校正のお願いと、現在進めています(委員長、副委員長にはご相談させていただいておりますが) 視察の日程調整についての調査を させていただきたいということでございます。それから第2回会議録は最終版 ですので保管していただければと思います。 ・日程調整表の内容について、11月1日(火)を検討の候補日に追加して いただきたいので、併せてご都合をお聞かせください。返信用封筒をご用意 しましたので、10月7日(金)までに発送していただければと思います。 よろしくお願いします。 ・日程が決まりましたら連絡します。第5回会議は10月27日と決まっ ていますが、それ以降の会議の日程も調整したいと思っています。事務局か らの連絡事項は以上になります。なにかございますでしょうか。(なし) 第4回白井市役所庁舎整備検討委員会を終了となります。 ・どうもお疲れ様でした。ありがとうございました。